

ヒト末梢血のCD抗原発現解析

ヒト末梢血中に存在する白血球は、主としてリンパ球、単球、顆粒球（好中球、好酸球、好塩基球）の5種に分類され、免疫機能などに重要な役割を果たしています。単球はCD14およびCD13の両発現量が、顆粒球はCD13の発現量が高いことで知られています。また、白血球はCD45の発現を特徴としており、リンパ球が最も高く発現しています。リンパ球に含まれるT細胞はCD3の発現量が高く、CD4およびCD8の発現量の異なるヘルパーT細胞やサイトキニックT細胞が存在します。本アプリケーションレポートでは、蛍光標識された抗体で染色し、溶血剤により赤血球を除去したサンプルをフローサイトメーター（FCM）で測定することによる、ヒト末梢血中に含まれる白血球のCD抗原発現解析の例をご紹介します。

結果

ヒト末梢血を表面抗原(CD3, CD4, CD8, CD13, CD14, CD45) に対応する蛍光標識抗体で染色し、EXCELLYSE Easyで溶血処理を行いました。その後、RF-500で測定を行い、各細胞群におけるCD抗原発現を評価しました。

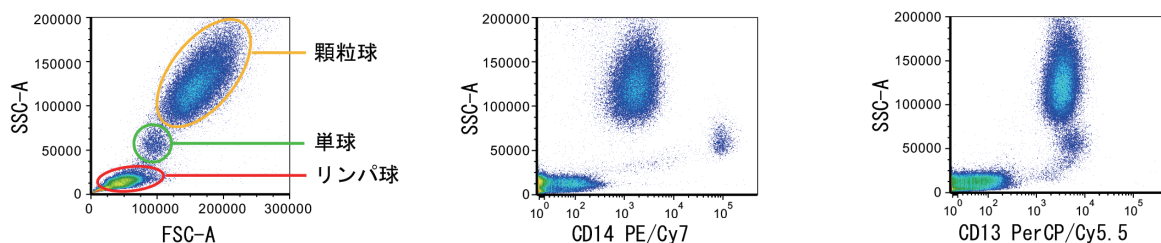


図1 ヒト末梢血中の顆粒球・単球における各CD抗原の発現解析

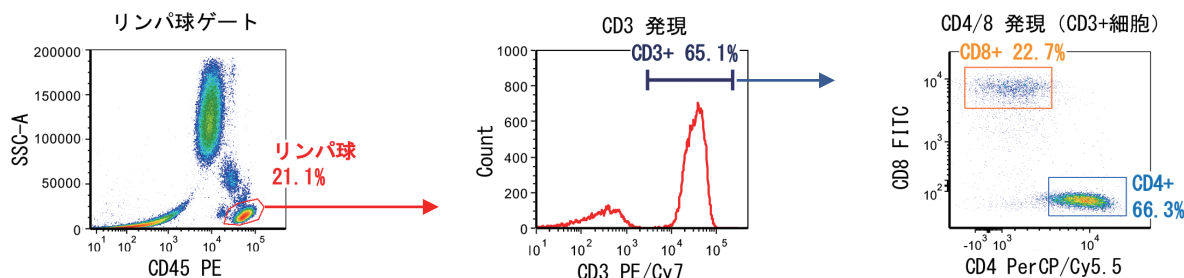


図2 ヒト末梢血のリンパ球における各CD抗原の発現解析

試薬・装置

- ・ Anti-human CD3 PE/Cy7 (Sysmex, clone UCHT1, cat# AZ391761)
- ・ Anti-human CD4 PerCP/Cy5.5 (Sysmex, clone MEM-241, cat# AZ142430)
- ・ Anti-human CD8 FITC (Sysmex, clone MEM-31, cat# BX217647)
- ・ Anti-human CD13 PerCP/Cy5.5 (Sysmex, clone WM15, cat# AX372566)
- ・ Anti-human CD14 PE/Cy7 (Sysmex, clone MEM-15, cat# AK184465)
- ・ Anti-human CD45 PE (Sysmex, clone MEM-28, cat# BE215145)
- ・ EXCELLYSE Easy (Exbio, cat# ED7066)
- ・ フローサイトメーター（右記機種で測定可能）：RF-500, CyFlow Cube 6/8, CyFlow Space
（すべて研究用機器・試薬のため日本国内の診断には使用できません）

本誌の内容を無断で複写・複製・転写すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。

お問い合わせ先

シスメックス株式会社

日本・東アジア地域本部 R&I営業部

リレーションセンター 神戸市西区室谷1-3-2 〒651-2241 Tel 078-992-6272 Fax 078-991-2317
東京支社 東京都品川区大崎1-2-2 〒141-0032 Tel 03-5434-8556 Fax 03-5434-8557

<http://sysmex-fcm.jp>

G18040021